

(別紙)

転石調査(急傾斜地対策設計及び道路災害防除設計に係る歩掛)

(1式当たり)

業務項目	明細	単位	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	適用補正	摘要
転石状況調査(1式当たり)		1式						①数補正 ②範囲補正 ③大きさ補正	直径のほぼ2/3以上が地表から露出しているものを対象とする
	外業			1.50			1.50		1式(転石数50ヶ程度、落石範囲:50m×100m=5,000m <sup>2</sup> 標準)
	内業						1.00		法面の転石に番号を記して石の大きさの測定、写真の撮影、転石方向の調査を行う
転石分布図作成(1式当たり)		1式						②範囲補正	
	外業			1.00	3.00		3.00		転石状況調査の転石の位置を測定するとともに谷、尾根線の測定を行い、等高線と転石を図示した分布図を作成する
内業				1.00		1.00			
現地測量(S=1/500)		1式						標準歩掛による地域/地形/縮尺による補正	
	0.1km <sup>2</sup> 当たり	外業		6.10	9.40	8.20			現地測量 標準歩掛使用
	内業		0.30	3.10	8.00				
4級基準点測量		1式						標準歩掛による地域/地形による補正	
新点35点 永久標識設置なし	外業			6.00	6.00	7.00	0.50		4級基準点測量 標準歩掛使用
	内業		1.00	2.50	2.50	1.00			

【補正係数表】

(①数補正)	
35ヶ以下	0.8
35~50ヶ以下	1.0
50~75ヶ以下	1.2
75~100ヶ以下	1.4
※以降、25ヶ増す毎に20%づつ加算する	

(②範囲補正)	
3500m <sup>2</sup> 以下	0.8
3500~5000m <sup>2</sup> 以下	1.0
5000~7500m <sup>2</sup> 以下	1.2
7500~10000m <sup>2</sup> 以下	1.4
※以降、2500m <sup>2</sup> 増す毎に20%づつ加算する	

(③大きさ補正)	
直径40cm 以上	1.0
直径30cm 以上	1.4
直径20cm 以上	1.8